

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

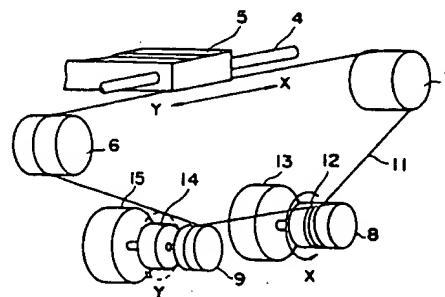
As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.

(54) OPTICAL SCANNER DRIVING DEVICE FOR COPYING MACHINE

(11) 3-282530 (A) (43) 12.12.1991 (19) JP
 (21) Appl. No. 2-83974 (22) 30.3.1990
 (71) TOSHIBA LIGHTING & TECHNOL CORP
 (72) MASACHIKA YOSHITAKE(1)
 (51) Int. Cl.⁵ G03B27/50, G03G15/00, G03G15/04

PURPOSE: To cope with increasing an operating speed by driving an optical scanner by the use of a stepping motor when it moves forward and by the use of a DC motor when it moves backward and switching the action of moving forward and backward by a clutch.

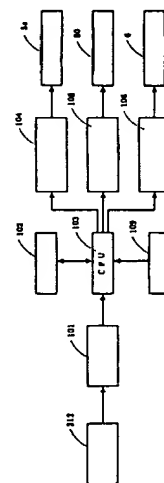
CONSTITUTION: When the optical scanner 5 is driven to move forward, the clutch 12 of a moving-forward driving pulley 8 is connected to the stepping motor 13 and the clutch 14 of the moving-backward driving pulley 9 is separated from the DC motor 15. With the rotation of the motor 13, the pulley 8 rotates in a direction X and the scanner 5 is drawn by a wire for drawing 11 and driven to move forward along a guiding rail 4 in the direction X. When the scanner 5 is driven to move backward, the clutch 14 of the pulley 9 is connected to the motor 15 and the clutch 12 of the pulley 8 is separated from the motor 13. With the rotation of the motor 15, the pulley 8 rotates in a direction Y and the scanner 5 is drawn by the wire 11 and driven to move backward along the rail 4 in the direction Y.

**(54) IMAGE RECORDER**

(11) 3-282531 (A) (43) 12.12.1991 (19) JP
 (21) Appl. No. 2-85233 (22) 30.3.1990
 (71) BROTHER IND LTD (72) OSAMU NAGATA(2)
 (51) Int. Cl.⁵ G03B27/73, G03B17/50, G03B27/32, G03G13/00

PURPOSE: To obtain an outputted image whose density of developed color is stabilized by controlling the exposing light quantity of an exposing light source and the color balance of a color filter by an exposure control means based on exposure information stored in a storage means even when a pressing developing speed changes.

CONSTITUTION: After magnification is decided by using a key panel 109, the optimum light quantity of a halogen lamp 5a and the insertion quantity of each filter of a filter 6 corresponding to the pressing developing speed in accordance with magnifying and reducing rate are read out from a memory 102 and decided. Next, a copying action is performed and a flow is completed. Since the exposing light quantity of the lamp 5a and the insertion quantity of each filter of the filter 6 are controlled by a CPU 103 based on the information stored in the memory 102 even when the pressing developing speed changes in a copying machine, the density of the developed color of the outputted image is not changed and the stable image is obtained. Furthermore, gradation is made constant because a sub exposing unit 80 is provided.



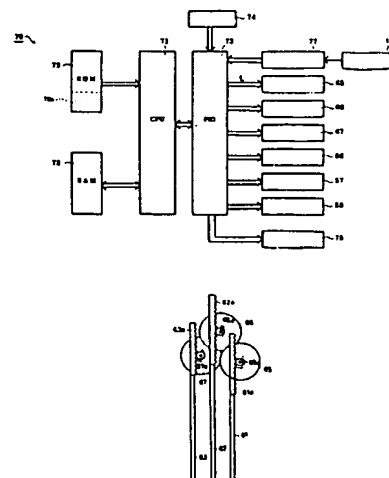
101: motor speed control circuit, 104: halogen lamp control circuit, 106: filter control circuit, 108: control circuit for light source for sub exposing, 212: rotating speed sensor

(54) IMAGE FORMING DEVICE

(11) 3-282532 (A) (43) 12.12.1991 (19) JP
 (21) Appl. No. 2-85235 (22) 30.3.1990
 (71) BROTHER IND LTD (72) OSAMU NAGATA(2)
 (51) Int. Cl.⁵ G03B27/73, G03B17/50, G03C1/00

PURPOSE: To accomplish rapid image forming in which the width of allowable temperature in using is made wider by causing a measuring means to measure the temperature of a photosensitive recording medium and a control means to control a spectral characteristic adjusting means so that the characteristic change of the photosensitive recording medium caused by the temperature may be corrected.

CONSTITUTION: A CPU 71 reads a value outputted from an A/D converter 77 through a PIO 73 and stores it in a RAM 73. Next, the CPU 71 reads out the optimum insertion quantity of each color filter corresponding to the temperature by referring to a look-up table 72a stored in a ROM 72. Then, the CPU 71 reads the state of the color adjusting switch of the converter 77 through the PIO 73. In this color adjusting switch, the corrected state of a desired color is set by a user. Then, the CPU 71 corrects the insertion quantities of the respective filters 61-63, for example, L1-L3 based on the color corrected state shown by the color adjusting switch.



11b: temperature sensor, 56, 57, 58, 65, 66, 67: stepping motor, 74: control panel, 75: light source driving circuit

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平3-282531

⑬ Int.Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成3年(1991)12月12日

G 03 B 27/73
17/50
27/32
G 03 G 13/00

Z
Z

7811-2K
7811-2K
8708-2K
6830-2H

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全9頁)

⑮ 発明の名称 画像記録装置

⑯ 特 願 平2-85233

⑰ 出 願 平2(1990)3月30日

⑱ 発 明 者 永 田 修 愛知県名古屋市瑞穂区堀田通9丁目35番地 ブラザー工業株式会社内

⑲ 発 明 者 速 藤 好 則 愛知県名古屋市瑞穂区堀田通9丁目35番地 ブラザー工業株式会社内

⑳ 発 明 者 瀬 尾 恵 二 愛知県名古屋市瑞穂区堀田通9丁目35番地 ブラザー工業株式会社内

㉑ 出 願 人 ブラザー工業株式会社 愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15番1号

明 細 書

1. 発明の名称

画像記録装置

2. 特許請求の範囲

1. 感光感圧紙上に画像情報に基づく潜像を形成する露光光源と、前記露光光源からの光の色バランスを調整する色フィルタと、前記潜像の形成された感光感圧紙に顕色紙を重ね合わせて加圧現像し、前記顕色紙上に画像を形成する加圧現像手段を備えた画像記録装置において、

前記加圧現像手段の加圧現像速度に対応した前記露光光源の露光光量と前記色フィルタの色バランスとよりなる露光情報が記憶された記憶手段と、

前記記憶された露光情報に基づいて、前記露光光源の露光光量と前記色フィルタの色バランスを制御する露光制御手段と

を備えたことを特徴とする画像記録装置。

2. 前記露光光源とは別に前記感光感圧紙に光を照射する副露光光源を設けたことを特徴とする請求項1記載の画像記録装置。

3. 所望の色調情報を入力する色調入力手段を備えたことを特徴とする請求項1または2記載の画像記録装置。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は感光感圧紙を用いて画像を形成する画像記録装置に関するものである。

[従来の技術]

従来、この種の画像記録装置においては、画像記録経路の短縮のため露光と加圧現像が同時処理される区間があり、露光部の送り速度と加圧現像は同じ速度で行なわれていた。そのため色バランス調整の為に色フィルタ使用や変倍機能の使用による露光光量の変化を補正するため露光部の送り速度を変化させると、加圧現像速度も変化してしまっていた。

[発明が解決しようとする課題]

しかしながら加圧現像速度を変化させると、加圧現像の圧力が一定であっても単位面積あたりの力積が変わって染料転写量に変化し、出力画像の

発色濃度が変化してしまうといった問題があった。

本発明は上述した問題点を解決するためになされたものであり、加圧現像の速度を変化させても、出力画像の発色濃度が変化しない画像記録装置を提供することを目的としている。

〔課題を解決するための手段〕

この目的を達成するために本発明の画像記録装置は、加圧現像手段の加圧現像速度に対応した露光光源の露光光量と色フィルタの色バランスとよりなる露光情報が記憶された記憶手段と、前記記憶された露光情報に基づいて、前記露光光源の露光光量と前記色フィルタの色バランスを制御する露光制御手段とを備える。

前記露光光源とは別に感光感圧紙に光を照射する副露光光源を設けると更に良い。

また所望の色調情報を入力する色調入力手段を備えると更に良い。

〔作用〕

上記の構成を有する本発明の画像記録装置において、記憶手段に記憶された露光情報に基づいて、

反応することで発色するが、詳細は米国特許第4399209号明細書等に記載されておりその説明は省略する。

複写機1の上部には原稿台ガラス2及び原稿台カバー3が配設され、この原稿台ガラス2の上には所望の原稿4が伏せられて原稿台カバー3が閉じられる。

複写機1の上部における原稿台ガラス2の下方には、ハロゲンランプ5a、リフレクタ5b、反射ミラー8などを備えた光源部5が原稿台ガラス2と平行に架設された軸13に沿って往復移動可能に配設されている。その光源部5は、原稿台ガラス2に向けて前記移動方向に直行する方向にライン上に光を照射する。照射された光は透明な原稿台ガラス2を通過して、この上に置かれた原稿4により下方へ反射される。

原稿台ガラス2の下方には、光源部5と別体に移動可能に反射ミラー9a、9bを備えるミラー部9が配設され、原稿4から反射された光は、反射ミラー8、9a、9bの順番に反射され、光源

露光光源の露光光量と色フィルタの色バランスが露光制御手段により制御される。

また副露光光源が前記露光光源とは別に感光感圧紙に光を照射する。

更に色調入力手段からは所望の色調情報を入力する。

〔実施例〕

以下、本発明を具体化した実施例を図面を参照して説明する。

まず第5図を参照して本実施例の感光感圧複写機1（以下、単に複写機とする）の構成について説明する。

本複写機1では感光感圧紙12（以下、マイクロカプセル紙とする）と顕色紙28とからなる感光紙が使用されている。

マイクロカプセル紙12の支持体の表面にはマイクロカプセルが塗布されており、そのマイクロカプセル内には後述する顕色剤と反応する染料前駆体等が包含されている。顕色紙28の支持体の表面には顕色剤が塗布されており、染料前駆体と

部5の移動方向と平行となるように導かれる。

原稿台ガラス2の下方には、通常固定されている投影レンズ7、後に詳述する複写画像の色調を調整するためのフィルタ6が配設されており、反射ミラー9bにより反射された光は、投影レンズ7に入射する。レンズ7により投影された光は、反射ミラー群10a、10bにより反射される。

反射ミラー10bの右方には、マイクロカプセル紙12を露光するための露光台11が配設され、反射ミラー10bと露光台11との間には光路を切り換える反射ミラー10cが配設されている。露光台11に沿って配設されたマイクロカプセル紙12には原稿4上の画像情報が結像される。また露光台11の下方には後に詳述する露光後のマイクロカプセル紙12を露光するための副露光ユニット80が配設されている。

また、反射ミラー10a、10bは、通常は固定されているが、マイクロカプセル紙12上に形成する潜像の大きさを拡大・縮小する際に設定され、投影倍率の変更に従って光路長を変えるため

に軸13の軸方向に一体となって移動可能な構成となっている。

一方、複写機1の中央には、カートリッジ15が配設され、長尺上のマイクロカプセル紙12は、カートリッジ軸14に巻かれた状態で機体に取り外し可能なカートリッジ15に収容されている。カートリッジ15が機体内の所定位置にセットされている状態で、マイクロカプセル紙12の先端部は露光台11に向かって引き出される。露光台11の下方には送りローラ19、テンション調整用のダンサーローラ21が配設されている。そのダンサーローラ21の右方には、大径加圧ローラ22a、小径加圧ローラ22b、バックアップローラ22cを備える加圧現像装置22が配設されており、その加圧現像装置22の右方には、後述するように密着されたマイクロカプセル紙12と顕色紙28と分離するための分離ローラ23が配設され、分離ローラ23とカートリッジ15との間には、マイクロカプセル紙12を嵌装・保持する巻き取り軸24が配設されている。カートリッ

ジ15が形成された顕色紙28を収納する排紙トレイ33が配設されている。

また、複写機1は、マイクロカプセル紙12を装置内の所定の搬送経路に自動的にセットするためのオートローディング機能を有している。これは、マイクロカプセル紙12の先端部に張り付けであるリーダーフィルム部を自動的に装置内に引き出した上で装置内を搬送し、巻き取り軸24に巻き付ける機能である。これにより、リーダーフィルム部に続くマイクロカプセル紙12も巻き取り軸24に巻き取られ、装置内へのセットも完了する。

このオートローディングのため、リーダーフィルム部の引き出し用としてローラ19とカートリッジ15との間の半月ローラ17が配設され、また、巻き取り軸24への誘導用として分離シュート27が回動可能に取り付けられている。巻き取り軸24の周囲にはリーダーフィルムを巻き付けるために巻き取りガイド上25と巻き取りガイド下26が配設されている。

ジ15の上部から出たマイクロカプセル紙12は、テンションローラ19に導かれて、露光台11の上方を通った後、ダンサーローラ21、加圧現像装置22を通過し、さらに分離ローラ23に導かれた後、巻き取り軸24に巻き取られる。なお、カートリッジ15を出た後の未露光なマイクロカプセル紙12は、遮光カバーにより未露光状態が保持される。加圧現像装置22の下方には、顕色紙28を収容した給紙カセット29が装着される。その給紙カセット29の上方には、負圧吸引を用いて紙を吸着する吸盤式の給紙機構30が配設されており、顕色紙28は給紙機構30により一枚ずつ取り出される。給紙機構30と加圧現像装置22との間には、送りガイド31d、送りローラ31a、31b、31cが配設されており、顕色紙28は送りローラ31a、31b、31c、送りガイド31dにより搬送されて加圧現像装置22に搬入される。

加圧現像装置22の右方には熱定着装置32が配設されており、熱定着装置32の右方には画像

次に複写機1の動作について説明する。

カートリッジ15が複写機1にセットされると、オートローディングを開始する。

半月ローラ17は、オートローディング開始時のみ、搬送方向に1回から数回回転し、リーダーフィルム部18をローラ20まで送り出す。その後は停止し、以後の搬送はローラ20の駆動により行なわれる。

巻き取りガイド上25、巻き取りガイド下26、分離シュート27は、一点鎖線で示す位置に回動し、マイクロカプセル紙12の先端部に張り付けられたリーダーフィルム部18は巻き取り軸24に巻き付けるオートローディングが終了すると、巻き取りガイド上25、巻き取りガイド下26、分離シュート27が実線で示す位置に戻りコピー可能となる。

コピースタートキーが動作されると、ハロゲンランプ5aの光量とフィルタ6の色バランス及び副露光ユニット80を後述するように制御する。

反射ミラー8、光源部5はマイクロカプセル紙

12の搬送速度をV、投影倍率をmとすると、移動速度 $(1/m)V$ で移動し、反射ミラー9a、9bは移動速度 $(1/2m)V$ で移動する。

マイクロカプセル紙12の搬送速度はミラー群8、9a、9bの移動速度と上述のように同期させてあるため、露光台11を通過する際のマイクロカプセル紙12には原稿4の所定ラインの潜像が順次形成される。尚、上記所定の速度比は、倍率の設定に基づき予め定めてある。

潜像が形成されたマイクロカプセル紙12は搬送され、給紙カセット29の最上位の顕色紙28は給紙機構30、送りローラ31a、31b、31c等により搬送される。

加圧現像装置22にはマイクロカプセル紙12と顕色紙28とが密着して一体となった状態で供給され、マイクロカプセル紙12の潜像が形成されたマイクロカプセル面と顕色紙28の顕色剤塗布面とが内側で接触する状態で一体となって大径加圧ローラ22aと小径加圧ローラ22bに挟み込まれ、圧力が加えられる。この圧力により未露

光のマイクロカプセルが破壊され、顕色紙28上に画像が形成される。

加圧現像装置22から出たマイクロカプセル紙12と顕色紙28とは、分離ローラ23にて分離された後、顕色紙28は熱定着装置32により発色を促進されて画像が形成された後、排紙ローラ32bにより排紙トレイ33に搬出される。尚、分離されたマイクロカプセル紙12は分離ローラ23を経て巻き取り軸24に巻き取られる。

次にフィルタ6について第2図を用いて詳述する。

光路に交差する方向、即ち図面左右方向へ往復動可能な光学的フィルタ61、62、63をそれぞれ先端側に備えた合計3枚の可動フィルタ64、65、66が上下方向へ所定間隔をもって配設されている。光学的フィルタ61の色はイエロ、光学的フィルタ62の色はマゼンタ、光学的フィルタ63の色はシアンである。そして各光学的フィルタ61乃至63を光路にて単一で介在させたり、組み合わせで介在させたりすることにより、ハロ

ゲンランプ5aからの光の色調が変更される。

各可動フィルタ64乃至66は図示しないガイドフレームにて往復動可能に支持されたものであり、各光学的フィルタ61乃至63が光路を完全に解放する位置と、光路を完全に遮蔽する位置との間で往復動可能になっている。また、各可動フィルタ64乃至66の基端側上面には、各フィルタ61乃至63の往復動方向へ延びるラックがそれぞれ形成されている。更に各可動フィルタ64乃至66を往復駆動させるために、各可動フィルタ64乃至66の近傍にはステップモータ71、72、73がそれぞれ配設され、各ステップモータ71乃至73の出力軸に取り付けられたピニオンが各可動フィルタ64乃至66のラックに駆動連結されている。各ステップモータ71乃至73は後述するフィルタ制御回路106に電気的に接続されており、フィルタ制御回路106からの信号に基づいて所定量回転するように構成されている。

従って、各ステップモータ71乃至73を駆動

させることにより、各可動フィルタ64乃至66が往復動され、光学的フィルタ61乃至63が介在されて光路が遮蔽される。また、各ステップモータ71乃至73の駆動量を調節することにより、各可動フィルタ64乃至66の移動量が調節され、各光学的フィルタ61乃至63による光路の遮蔽位置が調節される。

次に第3図を参照して副露光ユニット80について詳述する。

副露光ユニット80は発光部81と、フィルタ部83と、拡散板85とから構成されており、発光部81はリフレクタ付光源用ハロゲンランプ87と、ハロゲンランプ87の点灯とその光量を制御するランプ制御回路89とから構成されている。

フィルタ部83は、複数の色相の異なるフィルタ91を収納すると共に、任意の1枚以上のフィルタをハロゲンランプ87と拡散板85との間に挿入できるアクチュエータ93と、そのためのアクチュエータ駆動回路95とから構成されている。

フィルタ91は前述のフィルタ6と同様の構成

であり、フィルタ91aの色はイエロ、フィルタ91bの色はマゼンタ、フィルタ91cの色はシアンである。

拡散板85は、フィルタ91を透過して来る光が均一にマイクロカプセル紙12に照射されるように光の拡散を行っている。

ランプ制御回路89とアクチュエータ駆動回路95とは、副露光光源制御回路108からの指令に基づいて作動している。

次に第4図を用いて加圧現像装置22について詳述する。

加圧現像装置22は大径加圧ローラ22aとこれに対向して設けられた小径加圧ローラ22bとを備えており、大径加圧ローラ22aは左右一対のサイドプレートA-A間に回転可能に支持されており、両サイドプレートAの上端にはアッパープレートBが配設されている。小径加圧ローラ22bはサイドプレートAに一定の範囲で移動可能に支承されたプレートFに回転可能に軸支され、大径加圧ローラ22aに対し接離可能にされてい

る。

サイドプレートAの外側にはカム駆動モータ204と回転速度センサ212を備えた加圧ローラ駆動モータ209の二つのモータが設けられている。カム駆動モータ204の回転駆動力はウォームギア205とギア206を介してカム軸208aへ伝達され、加圧ローラ駆動モータ209の回転駆動力はウォームギア210とギア211を介して大径加圧ローラ22aへ伝達される。

アッパープレートBには圧力調整用パネCが複数個取り付けられ、圧力調整用パネCによる圧力は支軸Gに回転可能に支持された2個の押圧ローラD、カム軸208aに固定され、押圧ローラDに接して設けられた2個のカム208、カム軸208aに回転可能に支持された4個のバックアップローラ22cを介して小径加圧ローラ22bを大径加圧ローラ22aの方向に付勢するように動く。

次に加圧現像装置22の作用について説明する。

大径加圧ローラ22aと小径加圧ローラ22b

は初めは互いに離間している。マイクロカプセル紙12と顕色紙28とが一体に重ね合わされ、大径加圧ローラ22aと小径加圧ローラ22bの間に一部挿入されると、カム駆動モータ204は所定回数回転して停止する。カム駆動モータ204の回転によりカム208が回転し、小径加圧ローラ22bが大径加圧ローラ22a側へ付勢され圧力が付与される。次に加圧ローラ駆動モータ209の回転により両加圧ローラ22a、22bが共に回転し、加圧現像が行われる。両加圧ローラ22a、22bは加圧現像が終了すると回転が停止され、カム駆動モータ204の回転でカム208が回転し、小径加圧ローラ22bの大径加圧ローラ22aへの付勢力が解除される。

第1図に本実施例の電気的構成を示すブロック図を示す。

CPU103には加圧ローラ駆動モータ209の回転速度を制御するモータ速度制御回路101、コピースタートキー等が配設されたキーパネル109、加圧現像速度の遅速に対応したハロゲンラ

ンプ5aの光量とフィルタ6の各フィルタの挿入量を記憶してあるメモリ102、ハロゲンランプ制御回路104、副露光用光源制御回路108、フィルタ制御回路106が接続されている。ハロゲンランプ制御回路104はハロゲンランプ5aに接続されており、ハロゲンランプ5aの露光量を制御する。副露光用光源制御回路108は副露光ユニット80に接続され、フィルタ制御回路106はフィルタ6に接続され、各フィルタの挿入量を制御する。

またモータ速度制御回路101には回転速度センサ212が接続され、この回転速度センサ212で加圧ローラ駆動モータ209の回転速度を検出しながら制御する。

次に本実施例の制御方法について説明する。

第6図に加圧現像速度とマイクロカプセル紙12の発色濃度の関係を図示する。このグラフから判るように加圧現像速度を速くしていくと発色濃度は薄くなっていく。

露光時に拡大、縮小等、変倍機能を用いる場合、

露光速度を遅くしたり速くしたりして露光量の調節をする。露光速度を変化させると加圧現像速度が変化するので前述したように発色濃度が変化する。例えば拡大の場合、露光速度を遅くするので加圧現像速度も遅くなる。加圧現像速度が遅くなると発色濃度が濃くなるのでハロゲンランプ5aの光量を増加させて発色濃度を調節する。この時ハロゲンランプ5aの特性により光量を増加させると色バランスが崩れ、緑色の光に比べ青色の光が増え、赤色の光が減るのでフィルタ6のイエロの光学的フィルタ61の挿入量を増やし、シアンの光学的フィルタ63の挿入量を減らす。縮小の場合はこの逆でハロゲンランプ5aの光量を減少させることで緑色の光に比べ青色の光が減り、赤色の光が増えるのでイエロの光学的フィルタ61の挿入量を減らし、シアンの光学的フィルタ63の挿入量を増やす。

また加圧現像速度を遅くすると階調性が低下するので、副露光ユニット80内のハロゲンランプ87の露光量を増加させて副露光量を増やす。

また副露光ユニット80を備えるので階調性を一定に出来る。

尚、本発明は以上詳述した実施例に限定されるものではなく、その趣旨を逸脱しない範囲において種々の変更を加えることができる。例えば手入力によりキーパネルより色調の補正を加えるようにしてもよい。またスライドフィルムの複写機、或はCRTやレーザーなどを用いたプリンタ等に応用することも可能である。

〔発明の効果〕

以上、詳述したことから明らかなように本発明の画像記録装置においては、加圧現像速度が変化しても記憶手段に記憶された露光情報に基づいて、露光光源の露光光量と色フィルタの色バランスが露光制御手段により制御されるので出力画像の発色濃度が変化せず安定した画像が得られる。

また副露光光源を設ければ階調性が向上する。

更に色調入力手段を備えれば使用者の所望の色調に補正することができる。

4. 図面の簡単な説明

次に第7図のフローチャートを用いて作用を説明する。

ステップS1（以下、単にS1とし他のステップについても同様とする）においてキーパネル109により倍率が決定された後、スタートキーが押下されるのを待機する（S2）。スタートキーが押下されるとS3に移行し、S1にて決定された拡大、縮小率に応じた加圧現像速度に対応した最適のハロゲンランプ5aの光量とフィルタ6の各フィルタの挿入量がメモリ102より読みだされ、決定される。

次にS5にて前述したようなコピー動作が行われ、フローが終了する。

以上、詳述したことから明らかなように本実施例の複写機1においては、加圧現像速度が変化してもメモリ102に記憶された情報に基づいて、ハロゲンランプ5aの露光光量とフィルタ6の各フィルタの挿入量がCPU103により制御されるので出力画像の発色濃度が変化せず安定した画像が得られる。

第1図から第7図までは本発明を具体化した実施例を示すもので、第1図は電気的構成を示すブロック図、第2図はフィルタの構成図、第3図は副露光ユニットの構成図、第4図は加圧現像装置の構成図、第5図は複写機の全体の構成図、第6図は加圧現像速度と発色濃度特性の関係を示すグラフ、第7図は露光制御の流れを示すフローチャートである。

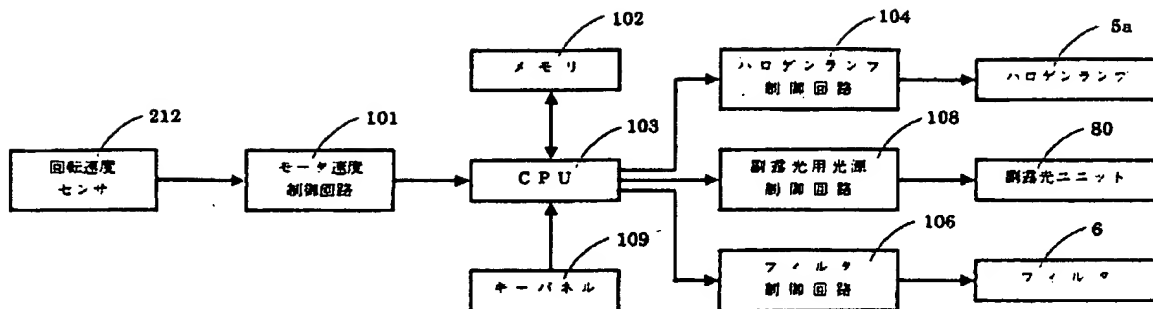
図中、1は感光感圧複写機、5aはハロゲンランプ、6はフィルタ、12はマイクロカプセル紙、22は加圧現像装置、28は顕色紙、80は副露光ユニット、102はメモリ、103はCPU、109はキーパネルである。

特 許 出 願 人

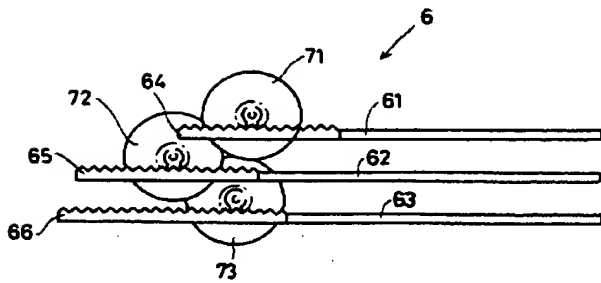
ブラザー工業株式会社

取締役社長 安井義博

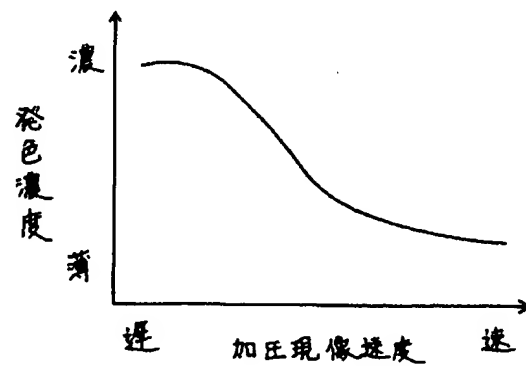
第1図



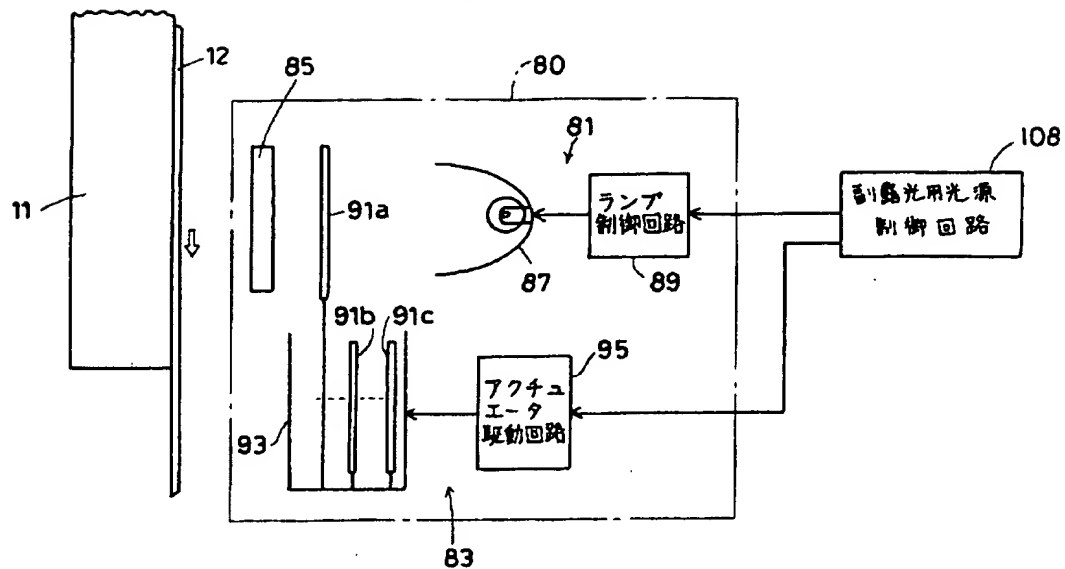
第2図



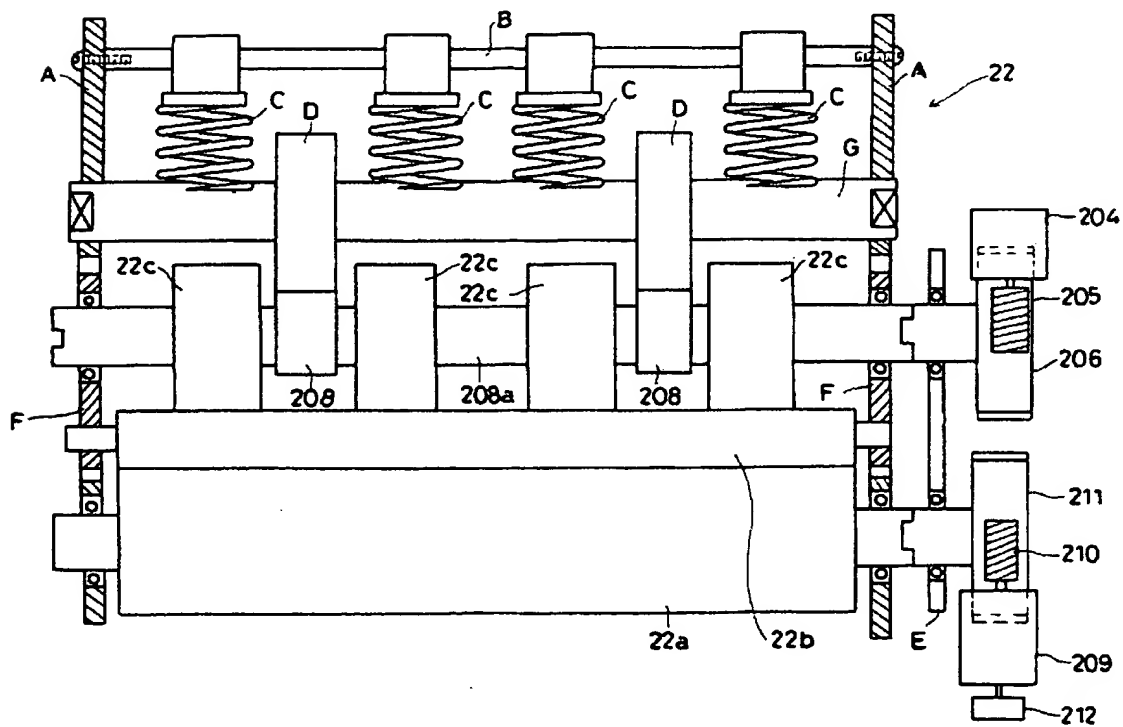
第6図



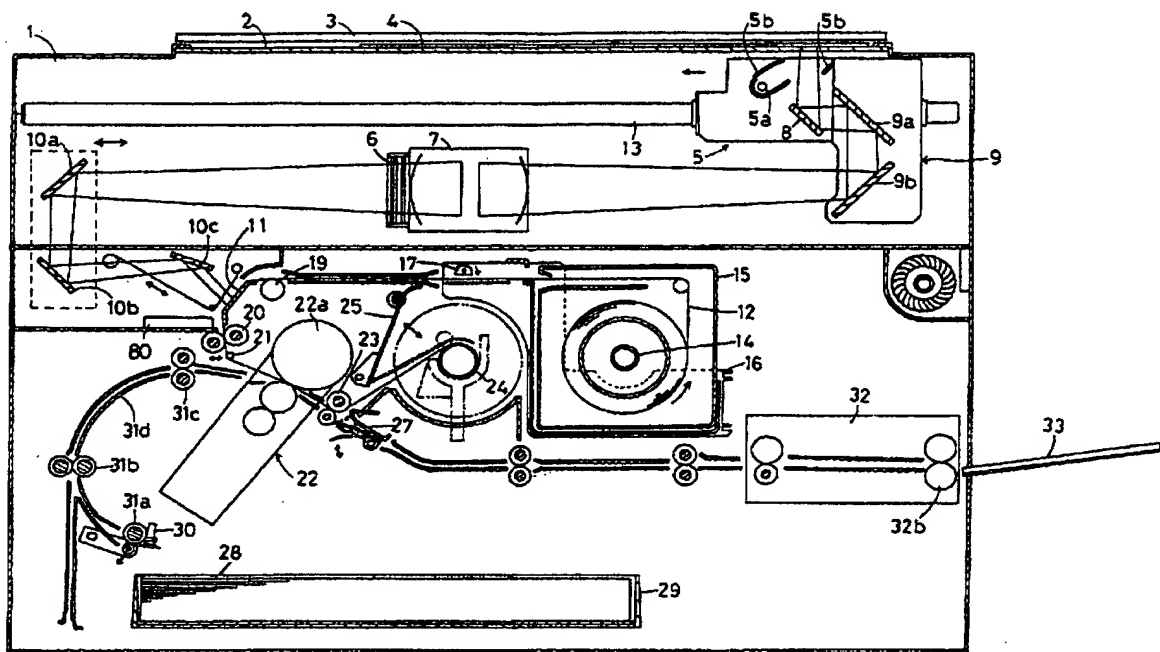
第3図



第4図



第5図



第7図

